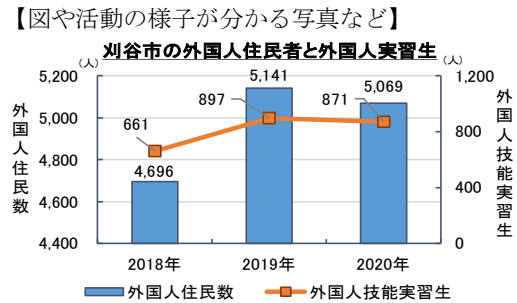


|            |      |                                |
|------------|------|--------------------------------|
| <b>刈谷市</b> | 所属議員 | 黒川智明、佐原充恭、中嶋祥元、鈴木浩二、深谷英貴、伊藤幸弘、 |
|------------|------|--------------------------------|

産業目線

|  |  |
|--|--|
| <b>【活動項目】 ③中小企業の人材確保</b>   | <b>【活動テーマ】 外国人労働者の雇用支援</b>   |
| <b>到達目標</b>  | ①外国人雇用関連に特化した研究会やセミナー等の開催 … 開催回数1回/年以上、および、企業への講師派遣の実施。<br>②外国人実習生を含めた「人材確保事業」および「中小企業人材育成支援事業」の活用促進 … 補助事業達成目標の完遂。<br>③外国人雇用関連の支援制度の構築。   |
| 前回まで<br>活動状況   | 中小企業コンシェルジュによる企業訪問結果では、人材関連が毎年最上位の課題となっており、外国人の技能実習生をはじめとする外国人労働者の雇用や人材育成支援は重要な視点。現在は、コロナ禍によって外国人の就労人口および技能実習生も減少しているが、 <u>コロナ収束後を見据え、外国人雇用に対する企業ニーズや支援のあり方について現状把握を実施し、支援施策の目標設定や新たな拡充支援等についての要望を検討。</u>  |
| 今回<br>具体的活動<br><br>今回の進捗<br>【○】<br><br>◎…予定前倒し<br>○…予定通り<br>△…遅れあり | ①外国人雇用に関するノウハウ等支援の充実。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「外国人雇用研究会」を2019年度6月に創設。⇒<u>商工会議所主体のため1回/年以上の開催を協議中。</u></li> <li>「刈谷モノづくり大学」専門講師による外国人雇用に関するアドバイザー派遣事業のPRの強化と派遣活用目標を設定するなど、<u>積極的な活用促進を図るよう要望。</u></li> </ul> ②外国人への就労サポートおよび人材育成支援策の拡充。 <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人就労者の就労相談への対応力強化に資する<u>庁内関連部署の連携強化を提言。</u></li> <li>外国人技能実習生向けの<u>研修受講費補助事業（人材育成支援事業）の活用拡大を提案。</u></li> </ul> ③刈谷市、商工会議所、企業の連携による必要な支援、仕組みの見直し提案。 <ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍によって外国人からの労働相談は、4月～8月の対前年比は2.3倍に増加。</li> <li>支援制度は在るが、支援制度の活用状況の低迷を受け、事業者の要望と合致しているのか、また、短期的・中長期的な支援のあり方や目標設定・進捗状況管理について検討を図るよう協議中。</li> </ul> |
| 今後の活動  | 上記の要望事項について、一般質問や予算要望等で進捗をフォローアップし、活動の成果を上げていく。  |



**刈谷市**

所属議員

黒川智明、佐原充恭、中嶋祥元、鈴木浩二、深谷英貴、伊藤幸弘、

組合員目線

| 【活動項目】⑤子育て・教育   | 【活動テーマ】待機児童対策と祝日保育等の拡充  |
|---|---|
| <p><b>到達目標</b></p>  | <p>①幼保連携型幼児園に向けた課題を明確にし、PDCAサイクルで改善策の提案と実行を促す。<br/>                 ②「子ども子育て支援事業計画」の仕事と子育ての両立支援についての進捗フォローと待機児童解消を図る。<br/>                 ③コロナ禍での保育利用のニーズやスタイルの変化による課題解消を図る。</p>   |
| <p>前回まで<br/>活動状況</p>  | <p>待機児童対策として、本年度より全幼稚園を「幼保連携型認定こども園」に移行、令和3年度より4か所の公立保育園が0～2歳児に特化する「乳児園」への移行が始まるが、保育施設の枠組みの変化に伴う課題調査およびコロナ禍に伴う保育の問題・課題に対する要望を実施。</p>  |
| <p><b>今回</b><br/>具体的活動</p> <p><b>今回の進捗</b><br/>【○】</p> <p>◎…予定前倒し<br/>○…予定通り<br/>△…遅れあり</p> | <p><b>「12月議会一般質問」において、本活動テーマの内容を取り上げ市に要望(12月/2日)</b></p> <p>① <b>幼保連携型幼児園化への課題を明確にし、改善策提案と実行を促す。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>乳児園化への移行による兄弟別園入所問題の解消を要望 ⇒ <u>入園申込時に別園としない対応を実施。</u></li> <li>幼稚園には送迎用の駐車場問題解消を要望 ⇒ <u>今年度中に駐車場問題の解消を図る。</u></li> <li>幼稚園化によってPTA活動が困難な保護者も加わるため、共存できる活動の見直しを要望 ⇒ <u>PTA組織を「子ども未来サポーターズ」とし、共存できる活動組織に改変。</u></li> </ul> <p>② <b>子ども子育て支援計画の進捗フォローと待機児童解消を図る。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>祝日保育施設および利用対象の拡大を要望 ⇒ <u>公立2園と民間1園で受け入れ拡大を実施。</u></li> <li>待機児童は本年度も11名(0～2歳)発生しており、民間力も活用した保育施設の増設および幼稚園化による段階的な保育園からの転園促進を着実に進め、待機児童解消を図ることを要望継続中。</li> </ul> <p>③ <b>コロナ禍での保育の運用変化の課題解消を図る。</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染防止の徹底と衛生備品の完備を要請 ⇒ <u>園の感染防止ガイドラインに沿って対応継続中。</u></li> <li>保護者テレワーク等による保育利用基準の見直し要否の検討を要望 ⇒ <u>在宅でも受け入れを実施中。</u></li> </ul> |
| <p>今後の活動</p>  | <p>上記の要望事項について、一般質問や予算要望等で進捗をフォローアップし、活動の成果を上げていく。</p>  |

